

聖フランシスコの特別聖年

教皇レオ 14 世は、アッシジの聖フランシスコの帰天 800 周年を記念し、2026 年 1 月 10 日から 2027 年 1 月 10 日までを「聖フランシスコの特別聖年」と定められました。この特別聖年は、すべての信徒に対し、聖人の謙遜、平和、そして生活の聖性の



模範に倣うよう呼びかけています。この特別聖年において、カトリック信徒は、通常の場合（ゆるしの秘跡、聖体拝領、教皇の意向による祈り）の下に、全免償を受けることができます。特に、フランシスコ会の教会への巡礼、貧しい人々への奉仕、そして被造物への配慮といった要件が拡大されました。高齢者、病人、外出が困難な人にも特別な配慮がなされます。祈り、苦しみ、困難を神に捧げることで、全免償を得ることができます。

東海教会の信徒にとっても、わざわざアッシジまで足を運ぶ必要なく、愛知県にあるコンベンツァル・フランシスコ会が司牧する瀬戸教会と春日井教会を日帰りで訪れることが可能です。しかし、富山県にあるフランシスコ会が司牧する富山、小矢部、高岡、魚津の各教会を訪れるのは、距離的に難しいかもしれません。

私達がアッシジの聖フランシスコの足跡をたどるにあたり、「平和は自分自身から始まる」ということを心にとめましょう。私達ひとりひとりが「主よ、私を平和の道具としてください」と祈り、キリストが与えてくださった平和を他の人々に伝える者になりましょう。そして、聖フランシスコのとりなしによって、平和の源である神が、私達の心と共同体に豊かな平和を与えてくださるよう祈りましょう。

アッシジの聖フランシスコ、私たちのために祈ってください。

フェルディ神父